



## 第15回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会 開催報告 大会長 玉木敦子（神戸女子大学看護学部看護学科教授）

第15回日本周産期メンタルヘルス学会を2018年10月27日（土）、28日（日）の両日に神戸女子大学ポートアイランドキャンパス（兵庫県神戸市）で開催させていただきました。2日間の参加者数は893名と、予測を大きく上回る多数の周産期医療関係者の方のご参加を賜りました。会場設備が十分でなく、皆様にご不便をおかけしましたが、なんとか無事盛会裡に終了することができましたのも、ひとえに皆様のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本学術集会のテーマは「いま、あらためて『寄り添う』を考える」としました。妊産婦を取り巻く環境は、少子化、出産の高年齢化、コミュニティーの結びつきの希薄化など近年急激に変化しており、それらを背景として母親の孤立や子育て不安の増大が大きな社会問題となっています。そのような中で、現代に生きる妊産婦のメンタルヘルスを健康に維持するために、妊産婦に真に寄り添い、支えることが強く求められているのではないかと考えたからです。本テーマのもと、基調講演には三重大学名誉教授・日本周産期メンタルヘルス学会理事長である岡野禎治先生に「周産期精神医学の歴史と発展」について、また特別講演には順天堂大学医学部産婦人科学講座特任教授の竹田省先生に「妊産婦の自殺の実態とメンタルヘルス支援体制の充実に向けて」について御講演賜りました。シンポジウム3題では妊産婦の思いやニーズに沿った支援、妊産婦のこころを支えるための多職種の役割や様々なアプローチ、さらに最新の周産期メンタルヘルス治療について多様な視点・立場からご発表いただきました。また特別企画は、流産・死産を経験した当事者の思いをダイレクトに伝えていただくなかで、『寄り添う』を真摯に振り返る貴重な機会となりました。ランチョンセミナー、ポスターセッション（73演題）も、いずれも大変興味深く、かつ内容の充実したもので、皆さまに非常に熱心にご参加いただきました。今、周産期メンタルヘルスが、そして妊産婦に『寄り添う』ということがいかに重要な、また関心の高いものであるかということを私自身も改めて実感させていただきました。本会の成果が皆さまの今後の実践、研究、活動に生かされることを、心から願っております。

参加者数に比して会場が十分でないなど、準備・運営に関しましては行き届かない点が多々あったかと存じます。不行届きの点につきましては、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。また熱心にご参加いただき、盛会に導いて下さいました皆様方に、重ねて深く御礼申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念致します。

## 次回：第16回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会

日程：2019年10月26日（土）・27日（日）

場所：千葉大学亥鼻キャンパス 医学部記念講堂（あのはな記念講堂）他  
([http:// www.chiba-u.ac.jp/access/inohana/index.html](http://www.chiba-u.ac.jp/access/inohana/index.html) )

温かい学術集会になるよう務めてまいります！  
(大会長より)

## テーマ：「こころを守る、支える、育む」

大会長：渡邊博幸（千葉大学社会精神保健教育研究センター特任教授）

詳細は決まり次第、メール配信やWebサイト掲載でお知らせいたします。



### 事務局便り

<年会費納入について>

2018年度（学会会計年度2018/10/1-2019/9/30）の年会費は、2018年12月末日までの納入期限でした。3年間、年会費の納入が確認できない場合は、規約により退会扱いとなります。納入忘れにはくれぐれもご注意ください。年会費納入状況の確認は、事務局までメールにてお問い合わせください。

<学会誌について>

投稿規程が改定されました。投稿規定は学会Webサイトの学会誌・投稿規定のページからご確認ください。今後は改定された投稿規定に沿って投稿をお願いいたします。日本周産期メンタルヘルス学会では、通年で学会誌への投稿論文の募集を行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

### （投稿記事募集！）

会員の皆様にとって有用な情報をニュースレターで取り上げていきます。

詳しくは学会Webサイト（<http://pmh.jp/index.html>、QRコード（→））または、学会事務局（[mental-1@pmh.sakura.ne.jp](mailto:mental-1@pmh.sakura.ne.jp) ←注：アドレス変更しています！）まで。

\*企画・発行：日本周産期メンタルヘルス学会 事務局・情報関連委員会

